

第14回日本ポンペ病研究会

日時 ■ 2019年6月22日 (土) 13:30 ~ 18:10

会場 ■ 東京コンファレンスセンター品川

【参加費:1000円】

Program

《開会の辞》 13:30-13:35 (財)脳神経疾患研究所 先端医療研究センター/東京慈恵会医科大学 衛藤 義勝 先生

《患者会セッション》 13:35-14:20

座長: 国立成育医療研究センター

演者: 全国ポンペ病患者と家族の会

小須賀 基通 先生

横澤 美名 様 岡崎 俊文 様

《アジア若手医師招待講演》 14:35-14:50

座長: 東京女子医科大学

石垣 景子 先生

"Clinical features of Pompe disease with motor neuronopathy"

演者: National Taiwan University Hospital

Dr. Li-Kai Tsai

セッション1: 「最近診断された症例発表」 14:50-15:35

座長: 国立病院機構 東埼玉病院

尾方 克久 先生

「緩徐進行性の筋力低下と高CK血症を認めた成人発症ポンペ病の一例」

演者1: 佐久総合病院 (現所属:信州大学医学部附属病院)

高松 良太 先生

「高CK血症に臥位での呼吸苦を訴えた成人型Pompe病の一例」

演者2: 東海大学医学部附属八王子病院

徳岡 健太郎 先生

"A case of adult-onset Pompe disease with cerebral stroke and left ventricular hypertrophy"

演者3: (財)脳神経疾患研究所附属 先端医療研究センター&遺伝病治療研究所

Dr. Mohammad Arif Hossain

セッション2: 「ポンペ病領域における最新トピック」

《講演1》 15:50-16:20

「ポンペ病の新生児スクリーニング」

座長: 国立成育医療研究センター

奥山 虎之 先生

演者: くまもと江津湖療育医療センター

遠藤 文夫 先生

《講演2》 16:20-16:50

「神経筋疾患におけるサイボーグ型ロボットHALの臨床効果について」

座長: 国立精神・神経医療研究センター

埜中 征哉 先生

演者: 国立病院機構 新潟病院

中島 孝 先生

セッション3:

《海外演者特別講演》 17:05-18:05

"A change in the diagnostic algorithm for Pompe disease"

座長: (財)脳神経疾患研究所 先端医療研究センター/東京慈恵会医科大学

衛藤 義勝 先生

演者: Institute of Genetic Medicine, Newcastle University (ニューキャッスル大学)

Professor Volker Straub

《閉会の辞》 18:05-18:10 (財)脳神経疾患研究所 先端医療研究センター/東京慈恵会医科大学 衛藤 義勝 先生

SANOFI GENZYME 

共催: 日本ポンペ病研究会 / サノフィ株式会社

GZJP.MYOZ.19.05.0395
2019年6月作成